

カワラノギク圃場柵の抜かれた杭を補修しました！

2013年6月6日(木)～6月19日(水)
相模川湘南地域協議会 記録:中門吉松

梅雨の晴れ間の一日、相模川湘南地域協議会のF運営委員と一緒に先日抜かれていた杭の打ち込み、他の杭の補修と緩んだロープを張り直した。合せて、第1・2圃場間の柵周りに成長した雑草取りを実施。今年造成の第3圃場では、全面に多くの実生やロゼットが見られた。



抜かれた圃場柵の杭
約1m程、地中に入って入っていたのですが・・・。



杭の打ち込み作業
脚立・ハンマーを準備され、安定するまで打ち込み。



全ての杭を打ち込み
グラグラしていた杭も全て安定した。



通路上に伸びた雑草を抜き取り作業－①



通路上に伸びた雑草の抜き取り作業－②



柵のロープがピ〜んと張られ、圃場が引き締まる。

第1・2・3圃場 カワラノギクの成長記録

5月29日ごろ梅雨入り宣言されたが、5月の降水量の平年比は西日本の太平洋側で34%と統計開始後最も少ない値を更新した。
神川橋下の圃場も水の心配をしたが、ゆっくりと通過した台風3号が恵みの雨を齎し、圃場の実生も遅く成長し新たな発芽も見られた。



第2圃場のロゼット

今年発芽した多くの実生もロゼットに成長。
シルトが堆積しない玉石側は生き活きと見える。



シルトが堆積して低い方は赤く輝割れ。
昨年のロゼットは力強く成長、実生はシルトの下。



第1圃場は雑草と共生中

3年目の第1圃場はロゼット個体数が少ない。
下流側は雑草の侵入で成長が遅いようだ。



第3圃場のロゼット

4月26日(金)播種、発芽した実生は玉石の周りで成長開始した。
5月中旬に追加播種した場所からも多くの実生が確認できた。



実生

増水によるシルトが心配・・・!



毎回は恐縮ですが、
バーベキュー後のゴミ放棄が気になりますね。